

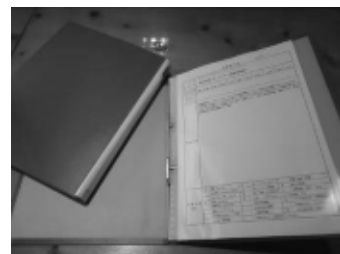
## ■市民活動の情報収集と発信には「情報ファイル」をご活用ください！

「ぽぽら春日部」の情報コーナーでは、市民活動団体の活動を「情報ファイル」で発信しています。みなさん「ぽぽら」にお越しの際はぜひご覧になってください。

### ◆情報収集するならここ！

「ぽぽら春日部」を利用している団体は、様々な活動を展開しています。活動記録や今後のイベント情報など、団体ごとにファイルを作成し、綴っています。

皆さんが欲しい情報を探してみませんか？



297 団体発信中！

※平成 27 年 1 月 31 日現在

《活動内容 参考》

- 福祉・助け合い
- 子育て・ファミリーサポート
- 保健・健康・医療
- 社会教育・生涯学習・生きがい対策
- まちづくり・住環境
- 観光の進行
- 学術・文化・芸術・スポーツの振興
- 自然・環境・保全・生き物共生
- 災害救援・救助・防災

### ◆情報発信しよう！

登録団体のみなさん！情報ファイルの中身は最新のものになっていますか？

印刷室で作成した資料、イベント案内のチラシなど、どんどん入れて充実させましょう。

利用登録していれば新規の団体でも作成できます。

## ■市民活動Q & A

### Q. 団体運営に役立つ図書の貸出はできますか？

A. 行っております。どなたでも利用でき、自身の活動に行き詰ったときや時間があるときなど、何か良いヒントを得られます。

手続き：ぽぽら春日部窓口にて申込み

期間：2週間以内



### 本の種類

ボランティア、NPO法人、コミュニティ、まちづくり、地方自治、SNS活用、キャッチコピーデザイン、レイアウト、地域活動、その他関連書籍など

## ■新規登録団体を紹介します！ 2014年12月～2015年2月までに登録した団体です

埼玉県春日部市倫理法人会/花結喜倶楽部/一般社団法人 ハーレンフースバルJAPAN/コーラス・虹の会/20期史跡めぐりクラブ/はじめのいっぽ/ホットここから  
\よろしくお願ひします/

### 春日部市市民活動センター「ぽぽら春日部」

使用時間：午前9時～午後9時30分

休所日：毎週火曜日、年末年始(12/29～1/3)

※火曜日と休日が重なった場合は開所し、その日の直後の平日が休所となります。

東武スカイツリーライン/アーバンパークライン「春日部駅」下車

「春日部駅」西口から徒歩5分

※駐車場(有料)は数に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

案内図



# ぽぽら だより



発行 年4回(6月、9月、12月、3月)  
春日部市市民活動センター「ぽぽら春日部」  
春日部市南1-1-7 ふれあいキューブ4階  
■TEL:048-731-3550 FAX:048-734-1605  
■E-mail: katsudo@city.kasukabe.lg.jp  
■HP: http://kasukabe.genki365.net/

### ●団体インタビュー(中面)

「地域に参加し楽しみながら貢献していきたい！」——春日部市ふれあい大学30期会

「児童に理科のおもしろさを伝えたい！」——わくわく科学クラブ

### 「ぽぽら春日部」主催事業

## 市民活動見本市「ボランティア体験イベント」受け入れ団体を募集します！

「仲間を増やしたい、活動を知ってほしい団体」と「これから活動を始めた人」がぽぽら春日部で出会う企画です！皆さまのご参加をお待ちしています！

### ■受け入れ団体向け講座

日時：3月18日(水) 14:00～16:00

内容：新規会員の呼びかけ方や体験者の受け入れ方について学ぶ

会場：ぽぽら春日部 会議室1・2

### ■受け入れ団体説明会

日時：3月25日(水) 13:30～16:00

内容：①ボランティア体験イベントの説明

会場：ぽぽら春日部 会議室1・2

※参加希望の団体は3月16日(月)までに「ぽぽら春日部」へ電話、メール、FAXまたは窓口までご連絡下さい



《お知らせ》

市民活動・ボランティア受け入れ団体一覧は次号で掲載します！お楽しみに♪

### 春日部市コミュニティ推進協議会主催事業

問合せ：事務局(ぽぽら春日部内：048-731-3550)

## 新・春日部市施行10周年記念 第34回春日部藤まつり

日時：4月26日(日) 10:30～16:00

(雨天時29日(祝)に延期)

会場：春日部駅西口 ふじ通り(郵便局前～地方庁舎前交差点)

春日部駅西口に約1.1kmの藤棚が続く「ふじ通り」を舞台とした賑やかなお祭りです。

今年は、新・春日部市施行10周年記念として「春日部を代表するキャラクター」による“10周年記念イベントパレード隊”が藤まつりを盛り上げます！

また、マーチングバンドなどのパレード、流し踊り・和太鼓、ヒップホップダンス、よさこいソーランのほか、吹奏楽、マジック、エイサー、阿波踊りなどが各会場で繰り広げられます。沿道は多くの出店で賑わい、見て・食べて・買って楽しむことができます。



キャラクターは当日のお楽しみ♪

## これからのイベント情報

### 市民活動学習講座

#### ■ いろんな場面で本領発揮 「魅せる！」テクニク ～団体紹介のプレゼンを作ろう！～

##### 第3回「アピールしよう」

日時：3月11日(水) 13:30～16:00

会場：ほぼら春日部 会議室1・2

内容：パワーポイントを使った、活動内容の伝え方を練習します

講師：吉田理子さん(i-casket 代表)

対象：団体の活動をもっと充実させたい・もっと広めたい団体

定員：15団体(1団体3名まで) ※申込み順

申込み：「ほぼら春日部」へ電話、メール、FAX または直接窓口にて

第1・2回は2月に行いました。最後の機会ですので、是非ご参加ください。



### 月間イベント 3月のテーマは「まちづくり」・「健康」 皆さんも市民活動に参加してみませんか？

#### ■ 自分のために何をする？ ～ココロを軽くする4つのアプローチ～

日時：3月18日(水) 10:00～13:00

会場：「ほぼら春日部」会議室1

内容：心の健康に焦点をあて、様々な専門家を招いた体験型イベント【全体講演→専門ブース講座体験】

対象：毎日頑張っている女性・お母さん(男性も歓迎)

参加費：1,500円(講演と専門ブース1つ)

※ブース1つ追加ごとに+500円(当日)

申込み：メール、FAXにて主催者へ ※事前予約優先

主催：S.W.E.P sewp.info@gmail.com

048-735-0077(FAX)

#### ■ パーゴラ・災害時シェルターにもなる！？ 「直径4.5mのドームの作り方」

日時：3月21日(土・祝) 10:00～16:00

会場：ほぼら春日部 会議室1・八幡橋公園

内容：正12面体の半球部をベースにしたドームのお話と現地組立て

対象：中学生～大人まで 15名

参加費：学生無料/大人500円(当日)

持ち物：筆記用具・軍手・飲み物

主催・申込み：春日部C工房 西山 048-752-7822



## イベントの報告

### ■ 「ほぼら春日部」オープン3周年記念イベント みんな集まれ！ほぼらフェスティバル 主催：ほぼらフェスティバル実行委員会

12月6日(土)・7日(日)の2日間にわたり、「ほぼらフェスティバル」が開催され、41団体の参加と延べ5,200人の来場者で賑わいました。

会場には多くのブースが出展し、様々な活動紹介を行いました。

中庭にはセラピー犬が登場し、犬に触れた人からは「大人しいね」「かわいいね」と、癒しの効果を担う役割を知ってもらった機会となりました。

最終日の「トーク&ライブ」では、ジャズデイ春日部に携わる方々が、春日部のまちづくりについて熱く語り合い、来場者を惹きつける素敵なジャズ演奏でこのイベントを締めくくりました。



### ■ 第7回春日部市民活動フォーラム 「市民活動は つぎの一步へ！」 企画・運営：春日部まちづくり応援団

2月8日(日)13:30～16:30、「ほぼら春日部」4階会議室で開催されました。

パネリストに、高橋徹雄さん(ふれあい大学26期会)、村田恵子さん(さいたまNPOセンター)、種村隆久さん(春日部市総合政策部)を迎え、ファシリテーターの三浦匡史さんの進行で、「市民と市民活動とまちづくりを考える」をテーマにお話を聞き、ワークショップで活発に意見を出し合いました。

参加者の皆さんは、新しい知り合いとつながりや、次のステップへのきっかけを得ることができた有意義な時間になりました。一人ひとりが、今後の活動に発展していくための機会になったと思います。



## 団体インタビュー 春日部市 ふれあい大学30期会

### ◎団体紹介

春日部市ふれあい大学第30期を卒業した仲間て設立しました。

私たちは60歳を超え、これから自分たちがどのようにライフワークを豊かに暮らすのが課題になっています。そのため、総務部・文化部・スポーツ部を作り、団体の基盤となる運営体制を整え、心と身体を健康で居られるための環境を整え、更にも伝えていくようにしています。



↑役員会の様子。毎月1回役員会を開いて運営しています

## 地域に参加し楽しみながら貢献していきたい！

■設立：平成25年3月

■会長：富満 健市 電話：048-735-2711

### Q. 活動の目的はなんですか？

—ふれあい、支え合い、健康で生きがいを見つけることや、認知症など跳ね除けて、籠りつきりにならないようお互いに支え合うにはどうしたらよいか、常に考え活動しています。

### Q. 活動はどのようなものがありますか？

—桜川小学校と連携し、子どもたちと大縄跳びをしたり、ストロー竹とんぼやお手玉、紙ひこうきを作って遊んだりしました。子どもたちの明るい笑顔と「ありがとう」に逆に元気をもらいました。他にはAED講習会を開き、救命の大切さを学びました。

また、今年の活動としては、古利根川清掃や、春日部大丸マラソンのボランティアなど、地域のために団体でできることを行っていきます。

### Q. 他の団体に伝えたいことはありますか？

—地域活動ではボランティア精神をもち、自分たちにできる事を考えれば、活動の範囲が広がり、やりがいも自然と生まれてくると思います

## 団体インタビュー わくわく科学 クラブ

### ◎活動内容

「わくわく科学クラブ」は科学体験教室を開催しています。

切り込みをつけた棒をこすると先端の板切れが勢いよく回りだす(写真)。レモンに釘を挿し銅線でLEDにつなぐと点灯する・・・どうしてこんなことが起きるのかふしぎですね。よく見るとわたしたちの周りはふしぎで溢れています。そのふしぎがわかると理科が楽しく、面白くなります。

私たちは、そのような遊びを通して子どもたちに理科の面白さを伝え、理科好きの子どもを増やしたいと活動しています。



↑ガリガリプロペラ作成中！

## 児童に理科のおもしろさを伝えたい！

■設立：平成22年4月

■代表：関谷 完夫 電話：048-736-8633

### Q. 活動を始めたきっかけは？

—児童の理科離れは相変わらずのことです。そこで「オモチャを通して、自然はふしぎに満ちていて面白いということを伝えたい！」その思いから科学体験教室を始めました。

### Q. 子どもたちは科学体験教室の中で何をしますか？

—身近な材料でオモチャを手作りして、たのしく遊びます。また、オモチャがなぜそのような動きや変化をするのか「わけ」を考えたり、実験したりします。

### Q. どこでどの程度の活動をしますか？

—児童センターや小学校など公共施設で年間50回程度の科学体験教室を開催しています。会員は教室や準備作業に応募し参加します。科学が好きな方、子どもが好きな方、私たちと一緒に活動してみませんか？